

まちのきこり人育成講座第 4 回活動報告

作成 櫻井田龍彦 2013 年 5 月 5 日(日)

1. 開催場所 : まなびの森／田光の森
2. 開催日 : 2013 年 4 月 28 日(日) 午前 9 : 00～15 : 00 天候、(快晴)
 会員担当 : 板垣、櫻井
 班担当 : ①班:大石 ②班:松永 ③班:高崎 ④班:瀧口 ⑤班:板垣
 会員 : 岡島、瀧口あ、清水、上林 (計 10 名)
 講座参加者 : 14 名 欠席者 1 名
3. 内容
 ノコギリ間伐、枝打ち、ロープワーク
 - 1) 会員は、8 時半集合、道具の軽トラックへの積み込みと班長の依頼(5 班編成)
 - 2) 9 時～10 時 15 分までコンテナ前で座学を行った。
 - ① 森林のはたらき、多面的機能、森林整備の基本など・・・櫻井
 - ② 間伐の方法、枝打ちの方法、道具な説明など・・・板垣
 - ③ ロープワーク・・・櫻井
 - 3) 相乗りで田光の森に移動・・・ヒノキ、樹高:約 10m、胸高直径:約 10～15cm、マーキング済み
 - 4) 午前中は、枝打ち
 - ・ 2m の一本梯子、またはワンタッチラダーを全員が 1 本ずつ使い、4m まで枝打ちを行った。
 - ・ 安全ベルトを付け、2m なので怖がることもなく、ベルトに身体を預けて枝を打ったり、足を幹にかけ、裏側の枝もきれいに切れるようになった。
 - ・ 1 人当たり 3～5 本の枝打ちを行った。
 - 5) 午後は、間伐
 - ・ 樹冠が混んでいるので、安全のためロープを L 字にかけ倒した。
 - ・ 座学で学んだとおりできているか、伐倒方向、受け口、切り合わせ、追い口、ツルに班長からの厳しいチェックが入り、切り直しを行っていた。
 - ・ 伐倒した切り株を確認し、反省
 - ・ 1 人当たり 2～3 本を伐倒した。
 - ・ 伐倒後、樹冠が空き、間伐の効果を確認した。
 - 6) 14 時 30 分に終了、まなびの森に戻り、最後の締めくくり。
 各動作にはそれぞれ意味があること、基本が重要、基本なくして応用なし、基本ができなければ応用ができるわけがないなど、次のチェーンソー間伐に向けての意義を伝えた。

